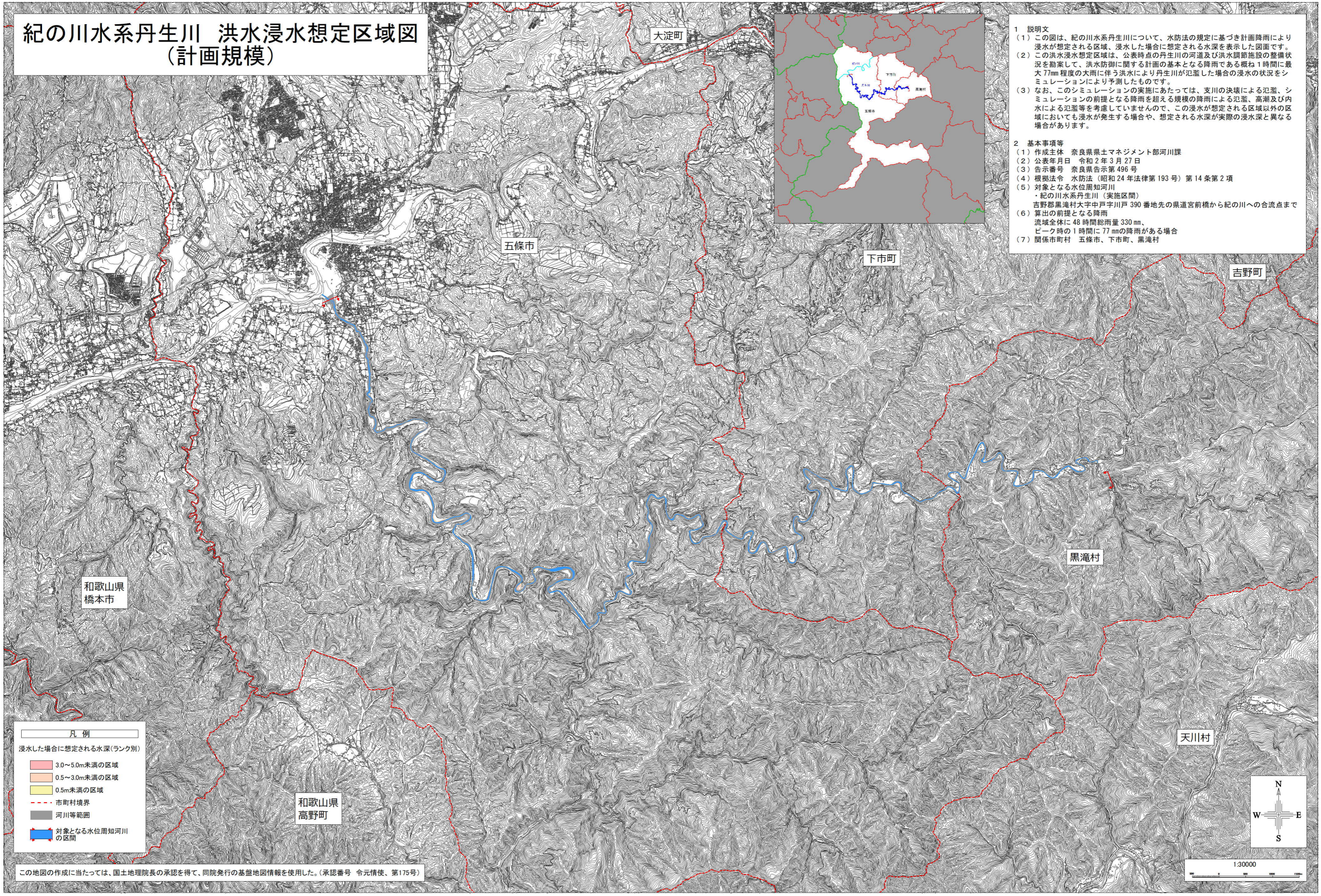


# 紀の川水系丹生川 洪水浸水想定区域図 (計画規模)



- 1 説明文**
- (1) この図は、紀の川水系丹生川について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
  - (2) この洪水浸水想定区域は、公表時点の丹生川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる降雨である概ね1時間に最大77mm程度の大雨に伴う洪水により丹生川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
  - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2 基本事項等**
- (1) 作成主体 奈良県県土マネジメント部河川課
  - (2) 公表年月日 令和2年3月27日
  - (3) 告示番号 奈良県告示第496号
  - (4) 根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
  - (5) 対象となる水位周知河川  
・紀の川水系丹生川(実施区間)  
吉野郡黒滝村大字中戸字川戸390番地先の県道宮前橋から紀の川への合流点まで
  - (6) 算出の前提となる降雨  
流域全体に48時間総雨量330mm、  
ピーク時の1時間に77mmの降雨がある場合
  - (7) 関係市町村 五條市、下市町、黒滝村

**凡例**

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 3.0~5.0m未満の区域
- 0.5~3.0m未満の区域
- 0.5m未満の区域
- 市町村境界
- 河川等範囲
- 対象となる水位周知河川の区間

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 令元情使、第175号)

1:30000